

8

国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト

世界の課題/SDGsや多様性、私たちと世界のつながり、国際協力について理解を深め、国際社会の中で、生徒一人ひとりがどのように行動すべきか考え、エッセイとしてまとめる機会を提供。個人賞のほか学校賞も提供。

【応募方法】

6月ごろから9月に募集(JICA地球ひろばHP)。
個人応募と学校応募の2種類



9

教材の提供、図書や世界の民族衣装の貸出

JICA九州では、主に学校教育向けに資料や教材を製作し提供するサービスを実施。また、JICA九州図書室では資料閲覧や図書貸出のサービスを提供。

【問合せ】

図書室：TEL.093-671-5333

FAX.093-671-0979

E-mail. jicakic-lib@jica.go.jp

教材提供：市民参加協力課 093-671-7160

民族衣装：指定の申込書を提出してください

申込書はJICA九州HPからダウンロードできます



地域と世界をつなぐ ～持続可能な社会に向けて～

JICA九州から学校教育や地域の市民に向けた
プログラムのご案内

お問い合わせ先

各窓口でご相談承ります。
お気軽にご連絡ください。



JICA九州

〒805-8505

福岡県北九州市八幡東区平野 2-2-1

TEL 093-671-6311(代表)

FAX 093-671-0979

<https://www.jica.go.jp/kyushu/>

JICA デスク福岡

(公財)福岡よかトピア国際交流財団

〒812-0025

福岡市博多区店屋町 4-1

福岡市国際会館 1F

TEL 092-262-1714

FAX 092-262-2700

JICA デスク佐賀

(公財)佐賀県国際交流協会

〒840-0826

佐賀市白山 2-1-12

佐賀商工ビル 1階

TEL 0952-25-7921

FAX 0952-26-2055

JICA デスク長崎

(公財)長崎県国際交流協会

〒850-0862

長崎市出島町 2-11

出島交流会館 1階

TEL 095-823-3931

FAX 095-822-1551

JICA デスク熊本

(一財)熊本市国際交流振興事業団

〒860-0806

熊本市中央区花畑町 4-18

熊本市国際交流会館内

TEL 096-359-2130

FAX 096-359-2130

JICA九州 Facebookでは
九州各県デスクからの
情報も満載です。

<https://www.facebook.com/jicakyushu/>



JICA デスク大分

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

〒870-0029

大分市高砂町 2-33

iichiko 総合文化センター

TEL 097-533-4021

FAX 097-533-4052

JICA デスク宮崎

(公財)宮崎県国際交流協会

〒880-0805

宮崎市橋通東 4-8-1

カリノ宮崎地下1階 宮崎県国際プラザ内

TEL 0985-32-8457

FAX 0985-32-8512

JICA デスク鹿児島

(公財)鹿児島県国際交流協会

〒892-0816

鹿児島県鹿児島市山下町 14-50

カクイックス交流センター 1階

(かごしま県民交流センター)

TEL 099-221-6624

FAX 099-221-6643

日本と世界とのつながり、
世界の課題や多様性、国際
協力について学びたい!



世界のことを
知りたい!



SDGsを学び
授業づくりをしたい!



JICA九州はSDGsなどの世界の課題に取り組み、
培ってきた経験・知見・人材を生かして、学校、教員、児童生徒、
市民社会をサポートしています。

地域と世界をつなぐ ～持続可能な社会に向けて～

グローバル化が進む世界では、世界と私たちの住む地域は密接につながっています。SDGsといった世界の課題、私たちの地域の課題に向き合うには、私たち一人ひとりが自らのライフスタイルを見つめなおし、行動をおこすことがとても重要になっています。こういった背景を踏まえ、新学習指導要領に「持続可能な社会の創り手」の育成の重要性が明記されるようになりました。

海外と国内の双方に拠点のある JICA は国際協力で培った知見・経験・人材を活用し、「私たちと世界のつながり」「世界の多様性」「世界の課題」「国際協力の活動」といったことを知り、考える機会を提供し、また、教員間のネットワークづくりなどをサポートしています。様々なプログラムを準備していますので、是非ご利用ください。

1

国際協力出前講座



世界各地で活動してきた JICA 海外協力隊、JICA デスク担当者、JICA 職員等を、要望に応じて指定の場所に講師として派遣。オンライン対応も可能。



- 【内容】 海外の体験談、SDGs、異文化理解、参加型ワークショップなど
- 【対象】 小中高校、特別支援学校、大学等の教育機関、市民団体、自治体など
- 【活用法】 総合的な学習/探究の時間、教科教育、キャリア教育、市民講座など
- 【実施時期】 年間を通じて随時
- 【費用】 原則として、講師謝金、交通費をご負担いただきます(特例措置あり)
- 【申込方法】 指定の申込書を提出してください
申込書は JICA 九州 HP からダウンロードできます

2

JICA 九州 地球ひろば訪問



JICA 九州の施設や展示を活用したプログラムを提供。プログラムに体験談やワークショップを組み合わせることが可能。展示のみの場合、図書館・カフェは自由に利用可能(団体訪問の場合は事前予約が必要)



- 【内容】 展示見学、JICA 事業紹介、体験談、参加型ワークショップなど
- 【対象】 小中高校、大学等の教育機関、市民団体、個人などなたでも
- 【活用法】 修学旅行、校外授業、教員や PTA 向け等の各種研修など
- 【実施時期】 年間を通じて随時
- 【費用】 無料。外部講師を招く場合、謝金等が発生。
- 【申込方法】 指定の申込書を提出してください
申込書は JICA 九州 HP からダウンロードできます



3

研修員との 交流プログラム



世界の様々な国や地域から来日する留学生や研修員が学校などを訪問し、交流するプログラム。



- 【内容】 国・文化の紹介(双方向)、英語でのディスカッションなど
- 【対象】 小中高校、特別支援学校、大学等の教育機関、市民団体など
- 【活用法】 総合的な学習/探究の時間、異文化理解講座など
- 【実施時期】 年間を通じて随時
- 【費用】 無料
- 【申込方法】 指定の申込書を提出してください
申込書は JICA 九州 HP からダウンロードできます

5

教師海外研修



開発途上国の現場を直接訪問して、世界の課題/SDGsや多様性、私たちとのつながり、国際協力の現状について理解を深め、次代を担う児童生徒の教育に役立つ研修プログラム。



- 【内容】 事前研修、途上国現地での研修、授業実践、事後研修の組合せ
- 【対象】 九州各県の教員、教育委員会職員など(国際理解教育等の実践経験のある方)
- 【実施時期】 7月～翌年1月ごろ
(現地研修は夏休み期間中に実施)
- 【費用】 国外での宿泊費・食費、国外研修に係るパスポート取得費、予防接種など
- 【申込方法】 JICA 九州 HP などでお知らせいたします

7

海外の JICA 事業訪問



大学含む教育機関、地方自治体、企業、市民団体等からの要望を受けて、海外の JICA 在外事務所や JICA 事業現場への訪問をアレンジ。海外進出のためや、スタディツアーなどに活用。

- 【申込方法】 指定の申込書を提出してください
申込書は JICA 九州 HP からダウンロードできます

4

学校教育向け研修・ セミナー



SDGs 教育、国際理解教育、開発教育、アクティブラーニングなどや、持続可能な社会を担う児童生徒の教育に関心のある教育関係者を対象に、参加者のレベルやニーズに応じた研修・セミナーを開催。



- 【内容】 関連知識の習得、参加者同士の学び合い、アクティブラーニング手法の体験など
- 【対象】 教員、教育委員会職員、公益法人・NPO 法人スタッフなど
- 【開催時期】 年間を通して開催(参加者のレベルや内容に応じ2時間～全日など多様なプログラムを準備)
- 【費用】 原則無料(対面の場合は交通費参加者負担の場合あり)
- 【申込方法】 JICA 九州 HP などでお知らせいたします

6

高校生国際協力 実体験プログラム



国際協力経験者による講義、参加型ワークショップ、開発途上国の研修員との交流などを通して、世界の課題/SDGs、国際協力などについて学びを深め、自分たちに何ができるかを考える参加型・体験型プログラム。



- 【内容】 事前研修、1泊2日の宿泊プログラムの組合せ
- 【対象】 九州域内の高等学校
- 【費用】 食費代のみ負担(交通費、宿泊料は JICA から支給)
- 【応募方法】 JICA 九州 HP で募集(4月ごろ)



各プログラムの詳細は
JICA九州のホームページ
をご覧ください。
<https://www.jica.go.jp/kyushu/>

